

## 施工の流れ

- 1 割付
- 2 路盤
- 3 人工芝の下準備
- 4 人工芝の仮敷き
- 5 ST ターポリンシート設置
- 6 接着剤塗布
- 7 ジョイントラインを閉じる
- 8 仕上げ

## 必要な道具

- カッターナイフ
- ハンマー
- メジャー
- ゴム手袋
- はさみ
- ガムテープ or 養生テープ
- 1m 定規
- 黒地に書いて見えるペン

## 必要な副資材

- ST アンカー or ST ネイル (高強度 U 字ピン)
- ST ターポリンシート (接着剤塗布用ジョイントシート)
- ST グルー (人工芝専用接着剤)
- ST ストップ (高密度防草シート)

## 施工前の注意点

- 高品質なガラスの太陽光反射位置には設置しないでください。
- 高温になる場所や火気の近くには設置しないでください。
- 水はけの悪い場所には設置しないでください。
- 品番、及び輸送時の破損、傷の確認をお願いいたします。施工後の責任は負いかねますので、必ずご確認ください。
- 風で捲れあがる可能性がある場所には設置しないでください。

## 施工時の注意点

- 製品ロットにより色合いが異なる場合がございます。
- 人工芝の展開方向を同一に設置してください。
- 人工芝の材質上、設置後に夏の高温時や冬の低温時に伸縮する場合がございます。
- U 字ピン等で固定した場合、伸縮によるシワも考えられます。

## 施工後の注意点

- ST ターフは直立性を保証するものではありません。
- 人工芝の上で、火気を使用しないでください。
- 人工芝は経年劣化により、色が変わる可能性があります。
- 雨や霜など水滴で滑る可能性があります。
- 人工芝の材質上、摩擦が起きると静電気が発生します。

### 施工について

### 作業時の環境について

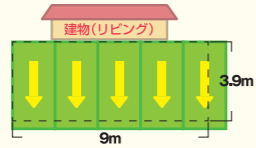
- 接着剤は水を多く含んだ湿潤面には施工できません。
- 凍結時に接着剤は使用できませんので、ご注意ください。
- 接着剤を室内で使用する場合は十分な換気を行ってください。

## 下地が「土」の場合の施工方法

※下地がコンクリート・アスファルト・モルタル・コンパネ下地の場合は固定方法が異なります。(別途施工手順書あり)

### 1 割付

①展開方向  
人工芝の展開方向(割り付け方向)は、設置場所にもよりますが、原則として人が集まる場所(リビングなど)を基準にロールを展開してください。



### ②展開方向

人工芝の展開方向は必ず 1 方向としてください。絶対に 90 度や 180 度逆などの割り付けはしないでください。



### ③芝の葉先方向

葉先が建物に向くようにすると、よりキレイに見えます。展開方向①、展開方向②の通りに展開すると、葉先が建物方向に向きます。



### 2 路盤

①路盤調整  
● ST ターフの仕上がりは路盤の凹凸の影響を大きく受けるため、路盤調整が重要となります。  
● 路盤調整の方法は、路盤の材質・状態によって異なります。路盤材に合った路盤処理を行ってください。

#### 目指す完成の理想

- 1 平らで不陸がないこと
- 2 固くなること
- 3 水はけが良いこと

### ②ST ストップ (防草シート) の設置

雑草発生を防止するため、ST ストップ (高密度防草シート) を ST アンカーまたは ST ネイル (高強度 U 字ピン) 等で設置してください。



### 3 人工芝の下準備

①両サイドの 1 目をカットする  
人工芝はロール状態で保管されており、サイドの糸が非常に荒れやすくなっているため、1 目 (左右で約 2cm) か、2 目 (左右で約 4cm) をカットして廃棄してください。



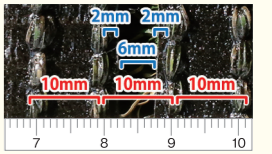
### ②巻き始めと巻き終わりをカットする

人工芝ロールの巻き始めと巻き終わりは、糸が荒れているため状態が良くありません。使用せずにカットして廃棄してください。



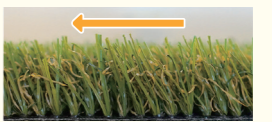
### 4 人工芝の仮敷き

①ジョイント部分を等間隔に揃える  
人工芝の縫い目のライン間隔は一定になっています。ジョイント部分の左右の縫い目の間隔を人工芝の縫い目のライン間隔と同一にして設置してください。



### ②人工芝を仮敷きする

人工芝の展開方向を合わせて、十分にシワをとり、設置してください。ズレを防止するため、ST アンカーまたは ST ネイル (U 字ピン) 等で仮固定してください。



### ③形状に合わせて人工芝をカット

現地の形状に合わせて人工芝をカットしてください。障害物はシワになる原因となるため、ヨレや浮きがないように設置してください。

### 5 ST ターポリンシート設置

#### ①ジョイントラインを開く

人工芝の仮敷きが全て終わったら、ジョイントラインを 1 か所ずつ開きます。



#### ②ST ターポリンシートを設置する

開いたジョイントラインの中央に ST ターポリンシート (接着剤塗布用ジョイントシート) を設置します。ST ターポリンシートがずれないように養生テープ等でとめてください。



#### ③ST ターポリンシートがずれていないか確認

中央がずれていないかを確認するために、左右どちらかの開いた人工芝を戻して位置確認します。

### 6 ST グルー (人工芝専用接着剤) 塗布

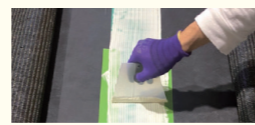
#### ①接着剤を ST ターポリンシート上に落とす

接着剤の量を加減しながら ST ターポリンシートに落とします。接着剤は平米当たり約 800g を使用します。



#### ②接着剤を塗り広げる

ST ターポリンシートに落とされた後は付属のクシゴテなどで接着剤を塗り広げます。



下地が「土」の場合は、ST ストップの上で ST ターポリンシートを固定し、接着剤は ST ターポリンシート上だけに塗布する。

※塗布の厚さは 1mm 程度と考えてください。  
※接着剤溜まりがないように注意してください。

#### ③オープンタイムをとる

オープンタイムとは待ち時間のことです。塗布後に所定時間を置くことにより、接着強度を高めることができます。  
※夏の高温時に溶剤の揮発量が増加しますので、必ずオープンタイムを確保してください。

### 7 ジョイントラインを閉じる

#### ①人工芝を閉じる

ジョイントラインが長い場合は、必ず 2 人 1 組で作業を行ってください。1 人は左右の人工芝が閉じてしまわないように支えます。もう 1 人は芝糸が巻き込まれないように注意しながら丁寧に人工芝を閉じていきます。人工芝を閉じる時は、左右の人工芝を同時に閉じていきます。



#### ②ジョイント部分を圧着

閉じた後は、ローラーなどで接着剤が人工芝の表面に出てこない程度に圧着してください。



### 8 仕上げ

人工芝と下地の間にシワや浮きがある場合は十分に伸ばしてください。接着剤の剥がれやめくれやすい箇所がないか確認してください。また、接着剤のはみ出しはリムーバー (接着剤専用剥離剤) を使って取り除いてください。

